# 平成30年度 先行入学試験学生募集要項

# 国立障害者リハビリテーションセンター学院 言 語 聴 覚 学 科

#### 1 アドミッション・ポリシー

国立障害者リハビリテーションセンター学院では、我が国の障害者リハビリテーション分野における先駆的・指導的役割を担い得る専門職の養成を目指し、臨床のみならず研究・教育分野を先導できる人材を迎え入れています。

言語聴覚学科では、将来的に当領域での臨床と研究を先導し、養成教育にも携わる指導的役割を果たせるような豊かな人間性と社会性、そして学び続ける態度を育てます。

そのため、入学者には、まずは言語聴覚士を目指す強い意志と、自ら学習する積極性が求められます。その上で大学や社会で培った柔軟な思考力と問題解決能力とともに豊かな人間性と共感力を求めます。

選考は英語、小論文試験と面接試験を課します。英語では、基礎学力を評価します。 小論文試験では、論理的理解力と心情を読み取る力、読み取ったことや自己の考えを読 み手に伝える表現力を評価します。面接試験では、面接官との質疑応答やパフォーマン ス課題を通して、豊かな人間性やコミュニケーション能力、言語聴覚士を目指す意志の 明確さを判断します。これらの成績と調査書を総合して合否を決定します。

- 2 所 在 地 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地 国立障害者リハビリテーションセンター学院 電話 04 (2995) 3100 (内線) 2611·2615
- 4 募集人員 5名程度
- 5 修業年限 2年
- 6 卒業後の資格 言語聴覚士国家試験の受験資格を取得することができる。

## 7 教育科目

(1) 専門基礎分野 (840時間)

基礎医学Ⅰ・Ⅱ、臨床医学Ⅰ・Ⅱ、歯科・口腔外科、発声発語系の解剖・生理・病理、聴覚系の解剖・生理・病理、神経系の解剖・生理・病理、心理学Ⅰ・Ⅱ、心理測定・統計学、言語学、音声学、音響学・聴覚心理学、言語発達学、リハビリテーション概論、社会保障制度・関係法規

(2) 専門分野 (1,470時間)

言語聴覚障害概論、言語聴覚障害診断学、言語聴覚障害演習、高次脳機能障害 I ·

II、失語・高次脳機能障害実習、言語発達障害 I・II、言語発達障害実習、発声発語障害 I・II・III、嚥下障害、発声発語・嚥下障害実習、聴覚障害 I・II、補聴器・人工内耳、聴覚障害実習、臨床実習

計2,310時間

#### 8 応募資格

学校教育法(昭和22年法律第26号)第102条第1項本文の規定により大学院に入学することができる者(平成30年3月に4年制大学を卒業見込みの者を含む)。

- 9 出願書類及び手続(証明書類については、3ケ月以内のもの)
- (1) 入学願書・履歴書 (所定の用紙に自筆)
- (2) 健康診断書 (所定の用紙に病院・診療所・保健所で診断、記載のもの)
- (3) 受験票(所定の用紙に自筆)
- (4) 卒業証明書又は卒業見込証明書、成績証明書(出身大学のもの。卒業後改姓した者は、戸籍抄本を必ず添付してください。)
- (5) 入学検定料 16,000円
  - ① 本学院指定の払込用紙を用い、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口から 払い込んでください。

現金・為替等での出願はできません。

- ② 郵便振替払込受付証明書(受領印のあるもの)を入学願書の裏面に貼付してください。
- (6) 受験票送付用封筒(所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名を記載し、切手392円を貼ってください。)

以上の書類を一括して、所定の封筒に入れ(一括送付以外は受け付けられません)、 書留便で送付してください。

健康診断書については、入学試験の合否には関係しておりませんが、入学後の各種 指導等のために提出頂いております。

なお、障害等のある方は、その障害等の種類・程度に応じ、受験に際して便宜を図らせて頂きます。出願の際、養成主事へ連絡してください。

#### 10 願 書 受 付

- (1) 願書は、必ず郵送してください。
- (2) 受付期間

平成29年9月1日(金)~平成29年10月6日(金)(当日消印有効)

(3) 受験票は、願書受付期間が終了し、当方の事務処理を終えてから送付します。

#### 11 入学試験

- (1) 学科・面接試験
  - ① 実施日時 平成29年10月24日(火) 9時30分~17時00分(予定)
  - ② 試験科目 英 語 時間30分 配点 25点

小論文 時間90分 配点 75点 面 接 配点100点

(2) 試験場及び試験時間等の詳細については、送付される受験票とともに別途通知しますので確認してください。

#### 12 合格者発表

平成29年11月2日 (木) 14時00分

本センターホームページ (http://www.rehab.go.jp/College/japanese/) に掲載するとともに、合格者には別途通知 (入学手続等の関係書類同封) します。

#### 13 学費

- (1) 入学金: 172,000円(29年度実績)
- (2) 授業料:年額408,000円(29年度実績)
- (3) その他の経費:教科書・教材費・臨床実習費等として2年間で約67万円は自己負担となります(金額は変更となる場合があります)。

#### 14 出願書類等の請求

(1) 出願書類(募集要項を含む)の請求方法は次のとおりです。

返信用封筒(A4規格24cm×33cm程度)に140円切手を貼付し、郵便番号、住所、氏名、 学科名及び出願書類請求と記載し、別封筒に入れて下記まで郵送してください。

なお出願書類の請求は、遅くとも願書提出締切日の1週間前までに当学院に到着するよう行ってください。

(2) 郵送先:〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地 国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事

#### 15 その他

- (1) 学院宿舎は若干名のみ入舎可能です。
- (2) 出願書類と入学検定料は、いかなる理由があっても返却しません。
- (3) 不正行為等の防止の観点から、試験会場には携帯電話等の通信機器の持込みはできません。

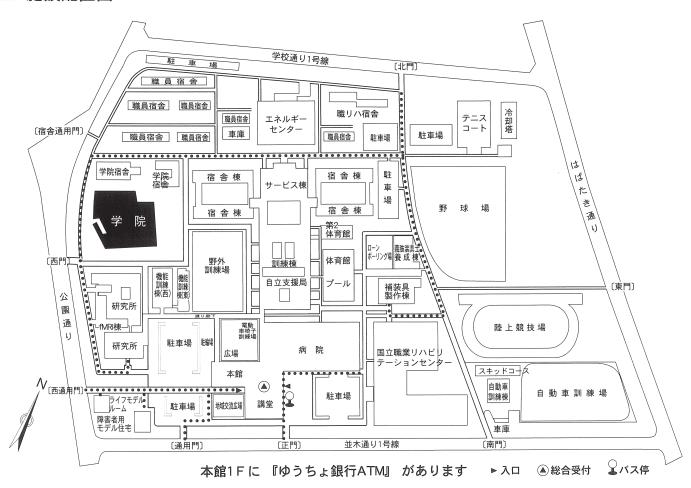
#### 16 問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター学院 養成主事 電話 04 (2995) 3100 (内線) 2611·2615

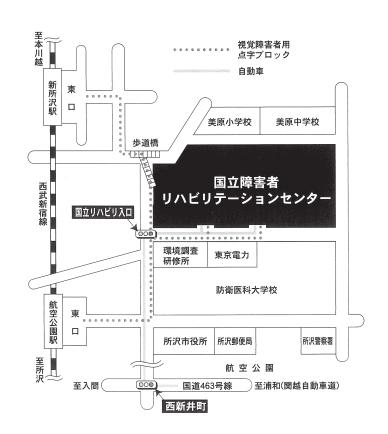
メールアドレス: ga\_you@rehab.go.jp

# 国立障害者リハビリテーションセンター案内

### ■ 施設配置図



### ■ 案 内 図



## ■ 交通案内

●西武新宿線
西武新宿駅
西武新宿駅
西武池袋駅
高田馬場駅
(急行25分)
R山手線接続
(急行40分)
所沢駅のりかえ
(各停2~3分)

「航空公園」駅又は「新所沢」駅下車

(徒歩約15分)

#### センター

- 1 航空公園駅、新所沢駅には車イス利用者のためのエレベーターが設けられています。
- 2 航空公園駅、新所沢駅(東口)からセンターまで点字誘 導ブロックが敷かれています。
- 3 航空公園駅からリフト付き市バス(ところバス)が運行されています。市内にお住まいの障害者の方は特別乗車証を提示することにより無料で利用できます。
- 4 所沢駅からセンターまでタクシーを利用すると約10分です。航空公園駅、新所沢駅からはタクシーで約5分です。

#### ●関越自動車道

所沢インターチェンジ「所沢方面」出口 (センターまで約30分)